

2026年合格に向けたスケジュール目安

土地家屋調査士試験 | 【2026年（令和8年度）合格目標】上級カリキュラム（ライト）

スタート時期	2026年1月	終了時期(試験月)	2026年10月	残り	9か月
講義時間合計	27.5 時間	必要学習時間目安	700 時間		
学習時間目安	1か月 1週間 1日	77.8 時間 19.4 時間 2.8 時間	学習のポイント	上級カリキュラムは、苦手な部分を集中的に強化できる講座で構成されています。ご自身が苦手とする部分を見極め、そこを重点的に復習し、強化していくようにしてください。学習は繰り返しが命です。最初は分からぬこと・できないことがあっても諦めずに取り組んでください。ここには、そんな皆さんを徹底的にサポートする知識と技術が詰め込まれています。	
		2026年			
	月 日	講義時間 27.5	1 2 3 4 1 2 3 4 1 2 3 4 1 2 3 4 1 2 3 4 1 2 3 4 1 2 3 4 1 2 3 4 1 2 3 4 1 2 3 4 1 2 3 4		
上級総合講義	民法	4.5	→ → → → → → → → → →		
	不動産登記法	11	→ → → → → → → → → →		
	土地家屋調査士法	1.5	→ → → → → → → → → →		
過去問解説講座 (最新年度)	択一	1 → → → → → → → → →		筆記試験
	記述	1 → → → → → → → → →		
法改正対策過去問解説講座	0.5 →			
実践答練	6 → → → → → →			
直前予想模試	2 →			

※講義時間は、若干前後する場合がございます。あらかじめご了承ください。

※こちらはあくまでも学習計画の一例です。学習計画にご不安のある方は「定期カウンセリング」で個別の学習経験・学習環境に合わせた学習計画を立てていきますので、是非ご検討ください。

※試験の詳しいスケジュールは法務省ホームページにてご確認ください。